

謹啓 陽春の候、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

貴台には、平素から地域における交通安全活動を始め、警察行政の各般にわたり並々ならぬ御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、四月六日から十日間にわたり実施されました春の全国交通安全運動では、関係機関・団体、地域・職域の皆様方の御協力をいただきながら、「子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止」など各種対策に取り組みました。

運動期間中、都内では、残念ながら三名の方々が交通事故の犠牲となりましたが、発生件数、負傷者数ともに減少するなど、一定の成果を得て運動を終えることができました。改めて、貴台の力強いご支援に深く感謝申し上げる次第です。

本年は、一月に交通事故死者数が増えたものの、二月、三月は昨年より減少させることができ、三月にあつては統計上最も少ない人数となりました。しかしながら、二輪車の交通死亡事故が昨年に比べ増加しており、また、年代別では、七五歳以上の高齢歩行者の方々が犠牲となっており、歩行者の交通事故の多くは、横断歩道上で発生していることから、今後も横断歩道は歩行者優先であることを広く呼びかけるなど交通事故を一件でも減少させる必要があります。

警視庁では「世界一の交通安全都市TOKYOを目指して」を掲げ、今回の運動を弾みに、都民が安全・安心を実感できる快適な交通社会の実現を目指し、引き続き、諸対策を推進してまいります。

貴台におかれましては、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもって御礼申し上げます。

謹言

平成三十年四月

警視庁交通部長

田中俊恵